

令和7年度 親子環境教室（海辺の生きもの観察会）を開催しました！

日時 令和7年7月23日（水） 10：00～12：00

場所 飯香浦町海岸



目的 親子環境教室は、平成7年度から開催し、小中学生とその保護者を対象に、生態系や人と自然とのつながりについて五感を通じて学び、自然環境への理解を深めることで、環境保全への意識や行動を高めてもらうためのものです。

参加者 80名（小・中学生44名と保護者36名）

内容

今年度も橘湾に面する飯香浦海岸において実施し、甲殻類や貝類をはじめとした海辺の生きもの観察を行いました。

タイドプール(潮だまり)に生息する生きもの解説を講師の先生に行っていたのち、岩場(磯)、砂浜と順に移動し生きものを観察しました。

まとめ

気温35度が予想されていましたが、当日は親子で砂浜や潮だまりの石を裏返したり、網を使って魚を追いかけたりと、思い思いに観察や採集を行う様子が見られました。子どもたちが一生懸命に採取した生物を先生のもとへ持参し、真剣に質問する姿が印象的でした。

岩場(磯)では、貝類、棘皮動物、甲殻類など潮だまりとは異なった海岸動物と出会いました。網や磯カギを使った採集を行う参加者も見受けられ、ウニなどの普段食する生き物も確認でき、親子で感動していました。

最後の砂浜(浜辺)では、一見生き物の確認が困難に思われがちでしたが、講師の説明を聞いて砂を掘り、砂に潜るカニなどを発見し、参加者は興味津々の様子でした。

図鑑などの参考資料を用いることで、子どもたちの関心が一層高まり、採集観察が活発に行われた意義ある観察会となりました。



〔タイドプール採集〕



〔磯へ移動〕



〔磯のタイドプール観察〕



〔磯にて講師に質問〕



〔砂浜採集〕



〔親子で砂浜観察〕